

平成28年度 大津市立栗津中学校

「 数学 科」 授業のデザイン

授業日時	平成 28 年 10月 27日 (木)	6校時	3年5組
授業者	山本 真澄	授業場所	視聴覚室
単元・題材名 5章 相似な図形・平行線と比			
導入 ◆三角形の相似条件の確認をする。 ◆三角形の相似の復習問題をする。			
課題1(基礎の課題) ◆ノートを3等分する方法を考える。 ※少しずつヒントを見せる。 ※思いついた方法をノートにまとめる。			
課題2(ジャンプの課題) ◆長方形の紙(ふせん)を3等分する方法を考える。 ※様々な方法があるので、一つだけではなく、思いつく限り考える。 ※考えた方法を前に出て説明する。			
まとめ ◆平行線の中にかいてある三角形から、「三角形と比の定理の1」を導く。 ※時間がなければ、宿題にする。			
☆「学び合い」をどこでどう生かしていくか ◆ノートを3等分する方法は思いつきにくいですが、ヒントを得ることで、いくつか考えがでてくると予想される。その中で、平行線の中に三角形を見いだすことができる。 ◆ノートの3等分で、三角形を見いだす力がついているので、ふせんを3等分する方法では、様々な考えの交流ができる。 ◆平行線と三角形への意識を高めたあと、定理を自ら発見し、導くことで、より定着できる。			

平成28年度 3回 校内研究会

～ 公開授業6校時(数学)～